

http://ecotran.or.jp 鉄道はエコ、鉄道でエコ
通巻294号 2018年第15号
会員へのお知らせ 2018/7/21

<%Name%> 様

ecotranからのお知らせです。

☆フォーラム「交通政策基本法の展開（第18回）」が開催されます

人と環境にやさしい交通をめざす協議会（交通まちづくりの広場）主催のフォーラム「交通政策基本法の展開（第18回）」が開催されます。

1. 日時 平成30年 8月 3日（金） 18時30分～20時40分（開場18時）
 2. 場所 中央大学駿河台記念館（570号室）
 3. 内容 『中国地方主要都市における地域交通ネットワーク構築の課題と展望』
・話題提供Ⅰ「岡山の路線バス 2つの激震～地域公共交通網のあり方を問う廃止届と、にわかに起こるバスオープンデータ革命～」
(株)トラフィックブレイン代表取締役社長 太田恒平氏
・話題提供Ⅱ「交通が変わり、広島市が変わる～分かりやすい交通体系づくり」
中国新聞社メディア戦略室 園部貴之氏
 4. 参加費 1,000円（資料代）
 5. 申し込み 小田部様あて（a.kotabe@k8.dion.ne.jp）
- 詳しくは、<http://www.yasashii-transport.net/>

☆工学院大学オープンカレッジ鉄道講座「鉄道線路」②が開催されます。

工学院大学オープンカレッジ鉄道講座「鉄道線路」②が開催されます。

- 7/28(土) 第2講座「鉄道線路」②
- | | | |
|-------------|----------------|--------------|
| 11:00-12:30 | 線路配線と利便性 | 祖田圭介（元 鉄道総研） |
| 13:20-14:50 | 路線計画・軌道構造・線路保守 | 金山洋一（富山大学） |
| 15:00-16:30 | 既存路線の中速鉄道化 | 曾根 悟（工学院大学） |
| 16:40-18:10 | 受講者と3講師による討論会 | |

詳しくは、<http://www.LRT.co.jp/kogakuin/kiso05-04.pdf>

☆第115回「交通ビジネス塾」が開催されます。

株式会社ライトレール主催第115回「交通ビジネス塾」が開催されます。

- 日 時
2018年8月6日(月) 18:40（5分前までに集合下さい）
- テーマ
空港コンセッションの展開
- 講師
(一財)運輸総合研究所長、一橋大学大学院 経営管理研究科 教授
山内弘隆（やまうち・ひろたか）氏

詳しくは、<http://light-rail.blog.jp/archives/1071998660.html>

☆ 鉄道企画展「福岡ローカル鉄道の旅」が開催されます

福岡のローカル鉄道（平成筑豊鉄道（株）、筑豊電気鉄道（株）、甘木鉄道（株））は、地域に密着した生活路線として、重要な役割を果たしているのはもとより、昨今では観光路線としても注目を集めています。

福岡県は、ローカル鉄道や地元の魅力を県民の皆様にご覧いただくため、車両の種類や会社の成り立ちなどの鉄道に関する情報や、沿線のおすすめスポットなどのお役立ち情報をわかりやすく紹介する企画展「福岡ローカル鉄道の旅」を開催、7月26日、27日には、「福岡ローカル鉄道フェス！」を開催します。

○企画展

期 間：平成30年7月17日（火曜日）～9月28日（金曜日）8時30分～17時15分

場 所：県庁11階 福岡よかもんひろば

主 催：福岡県地域鉄道活性化推進協議会

協 力：平成筑豊鉄道株式会社、筑豊電気鉄道株式会社、甘木鉄道株式会社

内 容：

- (1) ヘッドマークや制(せい)輪子(りんし)などの鉄道部品の展示
- (2) ローカル鉄道のキャラクターグッズや沿線商品の販売
- (3) 甘木鉄道ペーパークラフト体験コーナーの設置
- (4) 駅名標フォトスポットの設置
- (5) よかもんカフェにおけるスペシャルメニューの販売

○福岡ローカル鉄道フェス

期 間：平成30年7月26日(木曜日)～7月27日(金曜日)9時00分～17時00分

場 所：県庁11階 福岡よかもんひろば

内 容：

- (1) ミニちくまる号の運行体験コーナーの設置
- (2) 電車クッキーアイシング体験コーナーの設置
- (3) Nゲージ運転体験ブースの設置
- (4) ローカル鉄道クイズラリーの実施
- (5) うちわ絵付け教室の開催
- (6) 七夕神社 恋の願掛け絵馬の配布
- (7) よかもんカフェにおけるちくまる駅弁の限定販売

詳しくは、<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/press-release/yokamon-localtetsudokikakuten.html>

☆ あきた大鉄道展が開催

秋田県立博物館とJR東日本秋田支社が主催するあきた大鉄道展が開催。

○展示内容：博物館とJR東日本秋田支社の最強のタッグ、しかも秋田県立博物館と秋田県立美術館県民ギャラリーの2会場で展示します。

明治から現代に至る鉄道の歴史を俯瞰し、御観覧頂く方に、鉄道の魅力と公共交通機関としての重要な役割を想起させる展示です。

あのととき乗った列車と列車から見た風景、人間模様、そして温かな記憶がよみがえる展示です。「現代史の主人公は、御観覧頂く皆様」これをモットーに展示を構成します。

○展示期間：第1会場(秋田県立博物館) 平成30年7月14日(土)～8月26日(日)

第2会場(秋田県立美術館) 平成30年8月3日(金)～8月26日(日)

○開館時間：第1会場(秋田県立博物館) 午前9時30分～午後4時30分(入場は午後4時まで)

第2会場(秋田県立美術館) 午前10時～午後6時(入場は午後5時まで)

休館日：第1会場(秋田県立博物館) 毎週月曜日 月曜日が祝日の場合は次の平日、8月13日(月)は臨時開館

第2会場(秋田県立美術館) 不定休

観覧料金：大人 800円 大学生・高校生 500円 小学生・中学生 200円 幼児・就学前児童無料

*入場券1枚で2会場へ入館できます。また、2会場への入館は同一日でなくても構いません。

詳しくは、<https://www.akihaku.jp/kikakuten/2018/2railway/railway180714.htm#ptop>

☆鉄道関係等諸情報をお送りします

【新幹線殺傷】列車に刃物持ち込み禁止へ 手荷物検査は盛り込まず 国交省対策 1

福岡空港民営化 30年後に100路線就航、利用者数3500万人目指す 1

【関西の議論】「たま駅長」死んでも人気…中国、米など世界から支持 3

「SL大樹」乗客10万人達成 鬼怒川温泉駅前広場でセレモニー 4

「うめきた2期」開発で大阪・梅田は爆発的に進化 鉄道新駅を建設、IR・万博誘致とも連動 5

地域交通衰退に危機感、知事ネットが対策議論 6

「龍ヶ崎市駅」に改称へ JR常磐線佐貫駅 茨城・龍ヶ崎市とJRが協定締結 6

路線維持へ、JR北に400億円支援…政府方針 6

砂津にスマートバス停 7

並行在来線の利用状況調査…県、IRいしかわ 7

全国唯一「電車ない県」で…時速4キロ自作走行 8

日田彦山線の復旧工事、来年4月めどに着工 不通区間は年2.6億円の赤字 8

首都圏83区間「鉄道混雑率」最新ランキング 9

社説：被災地の鉄道 住民の足どう守るのか 12